

定價 金拾圓

千代田電氣南會

電氣三響

長知器

時刻。警報信號の電氣的發明

[illegible][illegible]

最新刊
朝鮮の宗
著者吉川文太郎著
定價參圓廿錢
著者が苦心の新方式
便利な紙文庫
口美紙
文文文
森

送料士一錢

布紋新クローズ
四百四十頁
寫真廿七張
布紋分布圖入

書店

移轉廣告
競作記の處へ移轉致し候不相
御要の程を自
己本町四丁目

白石洋服店

池田屋

池田屋

池田屋

池田屋

部改正

列車時間一部改正

加ふるに大神宮の例

監督・課長懇親會 目下
に於て開催中の全鮮分會
課長及び工部課長を隨列
に來る廿四日午後六時

▲木田釜山府尹 二十二日
三十分南大門驛著入城
▲河守仁氏（東支嶺頭門）

に於けるに大神宮の例に
同地方は大に賑はふべし
●法政研究會三記念會
二十日法政研究會にては來
日創立三十週年相會つゝ
前九時三十分より閉會を
身者同座會を開催し講詞其
に餘興である由出席者著
に同座を

行が金剛山探勝に行つた
にも大庭軍司令官一行は

久保要藏氏(京官局長) 二十一日午前十時、檢査所にて東上
滿鐵社長を鑑山迄見送り
本日鑑山府尹 二十二日
三十分南大門驛著入城
河守仁氏(東支總道顧問)
少將) 二十二日午前九
時發列車にて奉天へ
美濃部俊吉氏(平報總裁)

氣で探勝を組けたのには
一行も其の元氣に盛

茶話 此の間齋
行が金剛山探勝に行つた
にも大庭軍司令官一行は
△將正は副官を随へて
來り第一日は萬物相を

目も多くなつたので家人

なかつた。然るに大庭將
は靴に長劍をブラ下けな
氣で探勝を結けたのには
監督一行も其の元氣に驚
かな。恐らく靴に長劍で
の探勝を試みたものは大
を以て齒矢するだらう。

附錄添付

を以て嚆矢とするだらう
こである ▲百二十五歳ま
るご力んでゐる例の大層
の年波には勝たれず過期
に呻吟して一時は餘程車
に傳へられたが ▲本日
衣しず餘程守直し食物

Figure 1

本日 日曜

[illegible]

本日曜
附録添付

「それは何うしたわ？……よく暗カをして居つたッけなア」

飲んでゐるさ、熊倉は又思ひ
して言つた。
「さうく、君等の來る時に
構つて喧嘩をしてゐたッけ立
姉妹が一緒にゐる中ではま
喧嘩は絶へまいよ」

「でも、お母さん、その青木の家の前には、
家がなかった。以前は日本橋で、
店に店を張つてゐたのださうが、
養子の爲めにすっきり切り替へ
て、家を失つたばかりか、その家
があつた、爺ちゃんももうい

ハツの女の子があつたが、
の良くない養子は何時か妹
關係して、ミウ／＼その妹
で孕ましたのだ。お負けに
は家を出たので家は益々左
なつたり揉めたりして、家
その爲め常に風波が絶へな

「さうだ、だが妹も妹
で、それだけ近所の評判で
つた。
「彼アいふ家庭も不幸だな
「勿論不幸だしも。第一姉
「さうだよ」
「さうだ、だが妹も妹
で、それだけ近所の評判で
つた。」

「だから妾子になさうな奴
いさいふんだ、それに何う
ものか提親が何時も妹の
持つんでな、尙史姉が憤慨
のだよ、そしてその度何時
の所へ泣き込んで來てば、
どうも入らぬので」

都度閉口したツけが……さ
ひばホントウに何うしたか
青木は思ひ出すに他人事
思ひなかつた、他人事は
ねほ親しくも同情もし
たのである。

「やないか」
「ウム、芳ッちゃんも言つ
「さう言ひばあんなのがも
六七の織盛りになつてゐる
らうなア」
「フツ、成程十六七に」

青木は沁々と言つて感觸したるが、青木の感觸に打たるのも無理はなかつた、そつちやんさいふのは美一ちんとの仲好しで、年は四ツばかり違つてゐるが、二人は何味珠のやうに遊んでゐた、そ

ツちやんが十六にもなる、
ちやんも今頃生てゐたり……

[illegible]

佐々木君のやうでゐた。その爲め一時は病氣のうになつて、果ては強迫の癡癡に落込んだもの、毎日空想や妄想にその日を送つてゐるもの、實に斯うした重なる不幸の結果であつた。

毛をはやす

[illegible]

「何んと言つたてても、駄目だ
見たら、やないか」
青木は、黙つて聽かしてゐるやうに言つたが、その聲、眞の中
には絶へずその頃の記憶を浮べ
てゐた。

[illegible]

な
言つて其類し。青木の不孝は
な
ふまでもないが、熊倉にも
と相背の事案があつた。その不幸
を青木の不適味はつるだけ
それだけの害にも同感され
た。それが青木の心で

元寶堂

東京芝田町十八番地三三七八
東京薬店三三八四
大板北區若町三十三番地
東京藥業三三八七
大阪西區本町一七八番地
京都北區中橋二丁目三七八番地

●詳細説明を送込申込のみに準ずる

るひは

A black and white illustration of a woman in a kimono, holding a large parasol. She has dark hair with a flower accessory. The background is dark with some vertical lines.

A high-contrast, black and white photograph of a person's face, heavily shadowed and grainy, with a dark, textured background. The image is oriented vertically and appears to be a close-up shot. The person's face is partially visible, with the right side (from the viewer's perspective) being more illuminated than the left. The background is dark and filled with a dense, grainy texture, possibly representing a wall or a curtain. The overall aesthetic is gritty and dramatic, typical of mid-20th-century film photography.



S&S.

TUYOL

治淋新藥



價額
百粒二圓十錢一千粒二十二圓

下山藥學博士證明
田中醫學博士實驗

慶松藥學博士證明
岩川醫學博士檢定

朝比奈藥學博士檢定
外數氏實驗證明

一、本品に殺菌力を示すも何等の副作用もなく利便を著し且男婦老幼皆使せず

一、本品の新薬の價目江三三服除根應需方三七二日參照。總發行所神戶市可

發賣元 東京日本橋區堀江町一丁目 ツヨール商會

批發東京一九七三九番

君子危きに近寄つた

お蔭で花柳病頂戴とは噫我れ過までり、悔は
 及ばず、良薬に依つて治療に如かず

吾人は驚くべき多数の人達が花柳病の爲に悩み苦しんで居るのを見る時、思はず憐然とせざるを得ぬ。性病や淋毒に苦む方は一刻も早く信用ある製薬会社の藥を選んで此處へき亡國病を滅し其苦痛から逃れる事が急務である。

東洋第一の足製藥株式會社は國家的衛生の見地より上記の如き權威ある理想的治療薬の研究を完全して之れを發表す

| | | |
|--|--|---|
| <p>淋病 内服藥</p> <p>ホシゴノール</p> <p>五拾錢 二圓</p> | <p>梅毒 内服藥</p> <p>ホシサヨリン</p> <p>五拾錢 二圓</p> | <p>淋病 注射藥</p> <p>ホシラファミン</p> <p>五拾錢 二圓</p> |
|--|--|---|

金は必ず活して使へし！
 藥は必ず製造家を選べ！

東京京橋南傳馬町
 資本金三千萬圓
 星製藥株式會社

各地特約酒店にあり

にきびとり

美顔水

心ある家庭には是非常備せられたき皮膚衛生薬

(一)ニキビ、吹出物 婦人は固より男よりも、ニキビや吹出物の多いのは見よいものでありませんが、此藥は頑固なニキビや吹出物に對しても効を奏しますのて、常用を薦してをります。

(二)蚤、蚊、南京虫 其他毒のある虫に咬された時、此藥を用いますと、不論に痒み、痛、癢、癢を驅け、塗られた處が腫物等

になる事があつません。蚊や蚊で咬おひつきのムツから時等此上ない重寶な事がおわります。

(三)皮膚を美しくす 斯ういふ藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防くは勿論皮膚は次第に軟はれ潤かれた様になるし、心ある家庭には常備せられて居ります。

元賣發

(版大・京東)

館天順谷桃

此一事の造成可頼お
油醬忠じふ
ムを川愛節

自丁二町木田大
助之謹社元燈敵

號五三四二壹壹
號六三四二壹壹

漬粕鮎
カルウ全

贈答附
先會人山
天
下
召し上つてごろうじろ

品の珍味

鮎の粕漬
鮎の二ガウルカ
鮎の兒ウルカ
鮎の切ウルカ

角丸角丸角丸角丸
瓶瓶瓶瓶瓶瓶
金金金金金金金金
七七七七七七
角角角角角角角角

密陽名産
熊本屋の鮎の粕漬

一ツ選りに精選した

鮎朝鮮密陽
元粕漬祖熊

特約販賣店

哈奉安新鶴平仁大大馬盛密京
湖 東京南
寶天縣川市鹽川田邸町山陽坂

牧伊波渡富龜矢堀龜崎福廣青
野作邊通田屋上米屋田榮川木
商支支支商支商支支支商商
店店店店店店店店店店店店

秋の御散歩に

足袋王

つちやたび

仕立が丁寧故裾も切れず足も疲れぬ つちやたび

東京支店 東京新村木町
本社 久留米市米屋町
大阪支店 大阪本町

A black and white illustration of two women in traditional Japanese clothing. The woman on the left is partially visible, holding a large bouquet of flowers. The woman on the right is standing next to a large box of Chujoto, holding a fan. The box is labeled 'CHUJOTO' and '湯將中'. The background is a simple, textured grey.

